

COLUMN: カイチと他塾の違い

平島 颯太郎(今津教室)



皆さん初めまして、今年の五月から今津教室所属になりました。平島颯太郎です。現在は、大阪府の大学でいろいろの国の政策について欧米アジアの諸言語を通して勉強しています。私はもともと他塾に通っており、

大学受験の際も他の塾に通っていたのですが今日はそんな私から見た開智総合学院と他塾の違いと、驚いたことについて、お話ししていきたいです。

まず、私が開智に来て感じたことは、先生方も

生徒の皆さんもとても元気がいいということです。教室で生徒の皆さんに会うと、皆さんは必ず元気に挨拶をしてくれます。また、挨拶をするとき必ず返してくれます。カイチで育った皆さんにとって当たり前なことだと思っているかもしれませんが、しかしこれは、珍しくまた素晴らしいことなのです。実際私が通っていた塾で先生方と挨拶を交わした記憶がほとんどありません。ですから、カイチに来て皆さんが元気に挨拶をしながら教室に入ってきた姿を見てとても驚いたことを覚えています。

そして次に驚いたことが、先生方と生徒の皆さんの距離が近く、カイチの先生全員が熱意に満ちているということです。多くの先生方が、生徒の皆さんのことを下の名前呼び、そして生徒の皆さんが先生方を慕い、質問にたくさん来ることに、とても驚き感心したことを覚えています。

また、先生方も全員が生徒一人一人に真剣に向き合い熱意をもって生徒対応をしていらっしゃいます。そんな先生方の影響あってか私は自宅でそろばんの練習を始めました。最近、そろばんの補助に入らせていただいているのですが、恥ずかしいことにその授業で生徒に負けてしまったのです。元来負けず嫌いな性格であるということもありますが、少なからず周りの熱意に満ちた先生方の影響を受けている気がします。私も早く他の先生方のように熱意溢れる先生になれるよう頑張っていきたいと思います。ですから、できるだけ皆さんの顔と名前を早く覚え、皆さんにどんどん話しかけていくつもりですが、教室や駐輪場で会った際に皆さんからもたくさん話しかけてくれると嬉しいです。これからどうぞよろしく願い致します。

対馬の
ちょっと
TEACHER'S VOICE 対馬 秀彦 (カイチ予備校、エニグマ)対馬の
ちょっと
TEACHER'S VOICE 対馬 秀彦 (カイチ予備校、エニグマ)対馬の
ちょっと
TEACHER'S VOICE 対馬 秀彦 (カイチ予備校、エニグマ)

カイチ予備校、エニグマで数学、物理、化学などを担当しております、対馬と申します。

私は長年、教材を作成する仕事をしてきました。何十万人ものユーザがいる講座での動画教材、一度に50万人が受験する模擬試験の問題作成、留学志望者が英語で学習する数学の教材、医学部の学生が医師国家試験のために使う教材など、多くの教材に携わってきました。

その私でも、今回のコロナ対応はこれまでに経験したことのないことの連続でした。その中から、大学受験のオリジナルプリントと動画教材をUSBに入れて、各ご家庭に配って回った話を紹介します。

4月7日

非常事態宣言が出され、教室での授業が不可能になりました。カイチ予備校、エニグマでも教室での授業が不可能になり、すぐにZOOMでのネット授業の準備を開始します。

4月30日

ゴールデンウィークまでと思っていた非常事態の延長が確実な状況でした。複数の生徒から「家で学習できるように解説動画がほしい」「ゴールデンウィーク期間中の宿題を出してほしい」という声があがりました。

私の授業では、欠席した生徒、復習したい生徒のために、解説動画を用意しているのです。例年、私の仕事は、生徒をなだめすかしながら動画教材も活用させ、着実に学習を進めさせることです。忙しい生徒にも、「大学受験でここまで必須だから」と言い聞かせながら、何とか学習を進めてもらっています。それが今年は、生徒から宿題を要求してく

るとはいつもの違いに驚きながらも、ゴールデンウィーク期間中の自宅学習教材を用意しました。

5月1日

教材発送のため、郵便局に。ところが、「配送が混みあっていて、本日受け付けても、お届けはゴールデンウィーク明けになると思って下さい」とのこと。迷いましたが、仕方ないとあきらめ、ゴールデンウィーク明けに再度郵送しよう判断しました。

5月3日

日曜日、昼くらいまで何もせず、だらだらと休んでいたのですが、「ゴールデンウィーク中の宿題が欲しい」と言っていた生徒の声が耳から離れません。テレビでは、「ゴールデンウィークなのに、子供達は外に出かけることもできない」「受験学年の子の学習の遅れは深刻だ」というニュースが流れます。

「YouTubeに動画をあげようか、でも、紙教材とセットでない勉強できないだろうなあ」などと考えていたのですが、昼過ぎた頃、ようやく決断しました。「一軒ずつ配って回ろう」。長い教材作成人生の中で、生徒から「早く次の教材が欲しい」と言われることはなかなかありません。ひょっとしたら、生涯で最も期待されている瞬間かもしれません。休日でしたが、急いで教室に出て、配布が必要な生徒数を数えると20人弱。「自転車で行ける」と、住所を調べます。ここで、我々の生徒は色々なところから通っていただいているという事実が心に折れそうになりますが、計画を考えます。

まず阿倍野区近辺、北上して中央区、最後にカイチのおひざ元、城東区、鶴見区というルートです。「今回、偶然にも大阪市内の方ばかりだ、これはい

ける!」。

ところが開始してみても、思いのほか大変な作業だと気づかれます。まず、住所からすぐにはマンションがわからない。マンションがわかっても、どの棟なのかわからない。郵便受けがどこなのかわからない。半分もいかないうちに日がくれ、ますます大変になってきます。7時をすぎると、建物は見分けにくいし、マンションによってはセキュリティがかかっていて郵便受けに行けないことも発生します。仕方なく、各ご家庭に電話し、「どこの建物ですか」「セキュリティ解除お願いします」とお願いしながら配り歩くことに。

休日に、しかも遅い時間にご迷惑をおかけしましたが、皆様あたたかく感謝の意をお伝え下さいました。「すぐご挨拶に出ますね」「先生、お茶入れますのであがって下さい」というご家庭もありましたが、丁寧にお願いしていただきました。なにせ、私はネクタイをしないというところか、髪はぼさぼさ、ジャージ姿でママチャリをこぐ、ということでも人にご挨拶できる状況ではなかったのです。

6月

緊急事態宣言があげ、生徒達が教室に戻ってきました。「ゴールデンウィーク中の宿題が欲しい」と言っていた男の子が、「先生の動画、半分くらい見たで」とうれしそうに言いながらUSBを返却しにきてくれました。「全部見てないのかよ」と言いたくなる気持ちをおさえ、「さあ、ここから受験モードいこう」と叱咤激励の日々です。

今の高校3年生は、大きな入試制度の変わり目で、しかも文科省の不手際もあり、大きな影響を受けた学年です。これにコロナが加わったのですから、本当に大変な時に大学受験をむかえることになりました。でも、カイチで育った彼らは、教室長の厳しい指導も、地獄の9時間自習も乗り越えてきた、たくましい子達。こんなことで負けてはいけません。我々も全力でサポートします。

生徒と保護者と先生の共育ニュースレター
Growing
July 2020
Vol. 94
毎月10日発行

【本部】
城東区今福西2-1-8モデラートWASHIMI 201
TEL.06-6939-0008

【今福教室】
城東区今福西 2-9-20
TEL.06-6934-4662
【諸口教室】
鶴見区諸口 4-14-9-1F
TEL.06-6912-3984
【今津教室】
鶴見区今津南 1-6-2-1F
TEL.06-6167-9722
城東区成育 5-22-10-2F
TEL.06-6786-1008
【エニグマ】
中央区谷町 9-4-5-3F
TEL.06-6777-1563

【今福第2教室】
城東区今福西 2-16-8
TEL.06-6931-2000
【関目教室】
城東区関目 4-6-17-2F・3F
TEL.06-6934-8117
【古市教室】
城東区古市 3-21-8
TEL.06-6931-0467
【カイチ予備校】
城東区今福西 1-10-17
TEL.06-6935-2220
【万緑会】
天王寺区上本町 6-9-10-3F
TEL.06-6772-5011



高木 秀章(塾長)

コロナに負けるな。
頑張るのは「今、ここ!」

緊急事態宣言も緩和され、3密を意識しながらの日常が戻ってきました。カイチの先生達は、7月中旬にずれ込んだ期末テスト対策と夏期講習の準備、また長期休みによる生活リズムの崩れや学習面の不安に対応するための三者懇談に大忙しです。

現在中学部は1クラス当たりの生徒数を減らして指導しているため、クラス数を増やし週2回の通塾による指導と週1回のZOOM指導を実施しています。クラス指導に戻り私達が気づいたことは「積み残しの多さ」です。教室での緊急事態宣言解除後1カ月は、まさに積み残しとの戦いです。ZOOMで指導を行っていたと言っても、例年と比べて学力が下がっています。学校で、3月～5月の休校分はある程度やってくれるので、ある程度取り返せるはずと考えていましたが、やはり学校もカリキュラム消化のためかなりのスピードで授業を進めており中々難しいようです。長い休みから、またいつもの忙しい生活リズムに戻り、体がついてこない生徒もいる中、生徒達の学習面にも確実にコロナの影響が出てきています。

7月中旬からは新学年初めての期末テストがあります。私達はこれを積み残し解消の好機だと考えています。みんなで定期テスト対策を頑張ることで、コロナ禍の3カ月の学習をある程度取り返すことができます。ただし、密になる3時間自習や9時間自習を通常通り行うことは出来ません。そこで3時間自習は各ご家庭でZOOMに接続していただき、先生がZOOMの画面を通して自習の様子と質問受けをする。9時間自習ができない分は、定期テスト2～3週間前の毎週土曜日に午前中から2～3のグループに塾生を分け、時間を区切り補習授業を行うことで、学習の遅れを取り戻せると考えています。

定期テストにより、学習の遅れに対するフォローはなんとかできるとして、大きな問題は受験生です。夏休みは受験の天王山と呼ばれる勝負の季節です。なぜ、夏休みが勝負と言われるかというと、夏休み明けの9月～11月に受験校決定に大きな影響を与えるテストが集中しているからです。点数によって5教科の内申点の確約がもらえる大阪市統一テストが10月上旬。また9月・10月・11月に実施される実力テスト、五ツ木の模擬テストの結果では私立志望校の受験の可否が判断されます。つまり、

受験は来年2月・3月に実施されますが、受験校を決定するテストは9月～11月に行われます。もちろんテスト範囲は中1から現在習っている内容まで含まれますから、直前でチョコチョコと勉強する程度ではどうにもなりません。9月迄には全教科の中1・中2内容の学習を終了しておかなければ、まず志望校に合格することはできません。

受験生の多くがコロナで受験勉強が遅れているはずですが、塾内で実施している実力診断テストの結果も、例年の生徒に比べ厳しい状況です。その上、夏休みの期間が短縮され学習時間の確保も難しい状態です。カイチでは、例年1週間のお盆休みを3日に短縮し、更に他の学年の授業時間を少しずつ中3の指導時間に回すことで、ほぼ例年と変わらない夏期講習時間を確保しています。しかし、期間を圧縮して指導する分、受験生の皆さんには無理を強いる場面が出てきます。夏期講習期間は授業の他に、全教科で「やり切り小テスト」があります。例えば英語なら単語100問テストを10枚。各テストが9割正解できるまで再テストを受けクリアできるまで、やり切らなければなりません。例年の生徒達の夏明けの成績アップは、このやり切り小テストのクリアにかかっています。しかしながら、今年の受験生は、例年より短い期間でこの小テストをクリアしなければなりません。7月下旬の期末テストが終わると同時に、受験勉強に集中的に取り組まなければ9月以降のテストへの対応が厳しくなってしまいます。

皆さんにとっての本格的なコロナの影響はここからです。この期末や夏休みを丸となって頑張らなければ、秋からのテストに影響がでて、「コロナのせいで行きたい学校に行けなかった…」という事態にもなりかねません。

きつい、しんどい気持ちはわかります。でも、高校受験は人生で一度。受験は自分の努力次第で自分の進路を決定できる人生最大の機会です。大人になればわかります。このような機会は人生で何度もあることはありません。

みんなのコロナとの本当の戦いは、目の前の期末テストからすでに始まっています。

頑張るのは、いつでもなく「今、ここ」。特に受験生は、この夏が勝負です。

Focus



CLASSROOM REPORT 教室レポート

大切なのは自学の習慣。 今の「ええ顔」を忘れず頑張っていこう。 ＜高殿教室紹介＞

近久 賢治 (高殿教室)

入梅の頃となり、不安定な空模様が続いておりますがいかがお過ごしでしょうか。高殿教室の近久と申します。早いものでこちらに入り3カ月となりました。今年度よりこちらの新教室担当となったのですが、教室が開講すると同時にコロナ禍に伴うZOOM授業に…体験したことのない事態に四苦八苦しておりましたが、画面越しに徐々に会う生徒たちもいて良い面もありました。また、ZOOM授業に伴いパワーポイントが作成できるようになったり、教室運営のノウハウをじっくり学ぶ時間が取れたりしたことも良かったです。日々勉強だなあ、としみじみ感じます。

さて、今回は高殿教室の紹介をしたいと思えます。



▲密を防ぎながらそろばんのみんなも頑張ってます。

高殿教室では、すでに現在約50人以上の生徒が通学しており、特にパスカルキッズを始めとするキッズ分野が盛況です。外の蒸し暑さにも負けず、元気いっぱいである子供達のパワーに圧倒されないように、こちらも元気に授業を行っています。また、周りの先生方にご教授頂きながら珠算部の授業にも入っています。実は小学生の頃にそろばんを習っていたのでそろばんに触るのは久々です。隙間の時間に生徒として特訓をしてもらっていますが、かつてのように滑らかに珠が弾けるようになるまでまだまだ少し時間がかかりそうです。他の子に負けずにトレーニングを続けたい。

小学部は現在少人数ながらも楽しく、厳しく授業を行っております。時には怒りを飛ばすことありますが、しょうもない話を嬉しそうに面白おかしく聞いてくれる良い生徒達です。この時期に学習習慣をしっかり身に付け、月々の診断テ

ストへ向けて勉強していく姿勢を作っていきたいです。



▲小学部のみんなはとにかくノリがいい!

また、中学部もみんな頑張っています。こちらはまだ少数ながらも、先月の診断テストでは全学年とも大健闘でした。どの学年もやる気に満ち溢れ、出来ていない部分を意識して一生懸命頑張ってくれたからこそその結果だと思います。これから部活やコロナの影響での土曜授業など、彼ら自身忙しくなっていくとは思いますが今の「ええ顔」を忘れずにやればできるという自信を維持し、定期試験もがんばってもらいたいです。



▲塾に来ているだけでは学力は伸びない!

学習部の授業時に話をしているのが、「塾に来て座っているだけでは学力は伸びない」ということです。君達が今現在の学力に大なり小なり物

足りなさを感じている原因は、自学や家庭学習の習慣がないからであって、それは普段の生活習慣が要因だ。だからこそ自分を律して自学の習慣が持てるようになるために、塾の先生は授業や宿題という「ツール」を通して、自分を律せられない弱心を書き換えようと頑張っているや、というような話を必ずするようにしています。先生としては教科の指導は当たり前で、地力を育てていくような指導をできていければと私は考えています。



▲自分を律してがんばるのだー!

別に英語や数学の力が一生を左右するわけではないけれど、勉強はできた方が良いに決まっています。そうでないよりも可能性は数十倍に広がるから、そのためには自分でやっていく力は必要です。

ピアノ教室に通っているだけではピアノを弾けるようにはなりません。自分で練習するから上達していきます。塾も同じで、自分で練習するから上達できるようになります。楽しく学力が上がらない・上げられないので、私も生徒を裏切らないように一生懸命頑張って指導していきたいと思えます。

最後に話が少し逸れましたが、生徒達が本当のなりたい自分になるために精一杯のサポートをし、高殿教室が地域になくしてはならない塾になるようにこれからも精進していきたいと思えますので、どうぞこれからもよろしくお願ひします。また、幼稚園生～小学高学年までに英検3級を目指すトーキングキッズのクラスも大募集中です。こちらでもどうかよろしくお願ひします(笑)

Education

KAICHI'S ACTIVITY カイチの教育



TK Beats Summer 2020Heat! TKで夏の暑さに打ち勝とう!

シルベストレ ベニグノ メデリン (トーキングキッズ)



Do you like summer? Surely yes. We like summer because of the fun activities that we can do in this season. However, celebrating summer outdoor is not advisable this year due to Covid-19pandemic. Do not worry since we will let you enjoy summer in Kaichi! Last year's summer flashes back as I am writing this article. Kaichi's celebration of summer last year was a success through the fun and interesting activities. Who can forget a celebration of fun English lessons and amazing science experiments such as balloon inflating, rising colored water, bottle egg sucking and the exciting ice cream making? Seeing happy faces of students who joined is truly self-fulfilling. I am very sure you are now excited to celebrate summer with us here in Kaichi.

TK's goal this summer is to beat the heat and to give a more enjoyable summer than



your thirst because of the heat of summer. Not only that, we will let you be amazed with our cool science experiments and learn English as well. It is packed with excitement and enjoyment. The English lessons will be carefully planned and easy to follow even for beginner students. Students will be grouped according to their level, so they can have fun learning English. As you know, summer heat is unbearable, so we will quench your thirst by making and drinking Dalgona cocoa with tapioca to beat the summer heat. It is not just drinking, but you will also learn how the Dalgona cocoa become fluffy and explain how tapioca pearl thicken and turn black.

Are you ready to be amazed at our cool science experiments?



last year. When we say, "beat the heat", expect something interesting that quench

We are planning to do science experiments that are safe, doable for kids, and amazing ones. Doing science experiments is a lot of fun and it will be more fun if it is done in English. Here are some to look forward; rainbow making and balloon popping using orange peel. Rainbow is formed in the sky, but do you know that we can also make? Have you ever thought that you can pop a balloon using an orange peel? Yes, it is possible! We do not want to ruin the excitement, so the other experiments will be showed in class. This is just an overview, how much more if you are



doing it actually? It will be an absolute fun, isn't it? Therefore, we would like to invite all students of Kaichi and students from other school to join our summer class. We will make sure that you will beat the summer heat and enjoy this summer. Let us beat the summer heat together!

私達と一緒に夏のイベントを楽しみましょう。

TKのこの夏の目標は、暑さを打ち負かし、昨年よりも楽しい夏を過ごすことです。暑い夏の喉の渇きを癒し、「暑さに打ち勝つ」何かを期待して下さい。そしてそれだけではなく、このサマーレッスンでは、涼しい実験に驚いていただいた上に英語も学べます。英語のレッスンは丁寧に計画され、初心者でも簡単に理解できます。生徒はレベルに応じてグループ分けされるので、英語を楽しく学ぶことができます。ご承知のように、日本の夏の暑さは耐え難いので、この夏の暑さに打ち勝つために、タピオカ入りダルゴナココアを作り喉の渇きを癒しましょう。単に飲むだけではなく、フワッフワなダルゴナココアの作り方やタピオカパールの色が濃くなり黒くなる方法についても説明します。

驚く準備はいいですか?子供達にとって安全かつ実行可能で、そしてびっくりするような科学実験を計画しています。実験はとても楽しいですが、英語を使えばもっと楽しくなるでしょう。いくつかご紹介しましょう。虹を作ったり、オレンジの皮を使った風船割り、など。空に虹ができるように私達にも虹が作れることをご存知ですか?オレンジの皮で風船が割れるかなと思ったことはありませんか?そう、できます!他にも実験をしますが、後はレッスンでのお楽しみに。これはあくまで概要ですが、実際にやってみると、どうでしょうか?とても楽しいですよ?ですので、カイチの生徒の皆さん、そして外部の皆さんも是非ご参加下さい。暑さに負けず、この夏をお楽しみ下さい。一緒に夏の暑さを打ち負かしましょう!